

## 4Dによる施工管理

事業名：設楽ダム建設事業

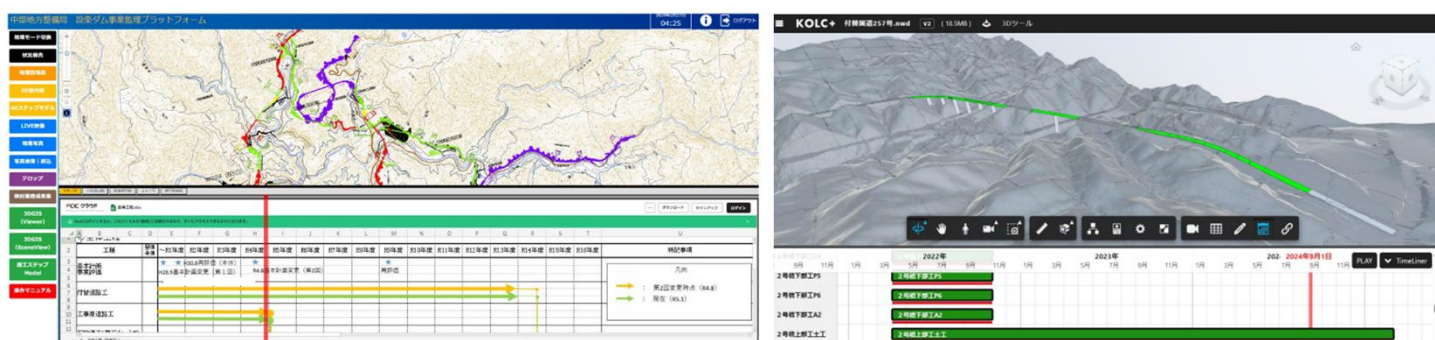
事業者：中部地方整備局 設楽ダム工事事務所

目的  
目指す姿

情報共有化

## 概要

設楽ダムにおける広域的な事業に対し、各工区の取り合いや施工計画を立体的に理解するために、2D GISに工程やコストの要素を追加した4Dモデル（事業工程モデル）の作成や、各構造物毎などのより詳細な施工計画を確認するためにKOLC+を活用し施工ステップモデルを作成。これら2つのモデルを1つの画面からアクセスできる事業監理プラットフォームを構築し、見たい情報に素早くアクセスすることが可能。



事業工程モデル（左）と施工ステップモデル（右）

## 効果・得られたノウハウ

各工区の取り合いや施工ステップの検討を立体的に理解することができる。  
事業監理プラットフォームを構築し、見たい情報に素早くアクセスできる。

## 課題

3Dモデル更新の際（路線の追加等）は、外部委託に頼らざるを得ない。